



【風習・食文化】

能美の里山の野草から
おいしいお茶をつくります

村中 あつ子 むらなか あつこ

坪野町在住

- ◆ 地元坪野町で採れた無農薬の野草11種類をブレンドしたお茶をつくり続けています。
- ◆ 野草茶は坪野すぎな会で作る「百寿茶」(健康に百歳まで長生きできるようにとの願いを込めて命名)としても知られています。

村中さんの

ここがすげえ!

- 子供の頃から山を歩き、山菜を食べてきた経験を活かして、坪野町で採れる野草をブレンドした野草茶を作っています。
- 野草の採取、天日干し、ブレンドまですべて一人で行っています。ブレンドの割合は企業秘密!です。
- 野草にも採取に最適の時期があり、春ならスギナ、柿、クワなど季節ごとに野草を採取してお茶をつくっています。
- 野草茶の作り方を指導できます。

坪野すぎな会ホームページ

<http://hokkoriya.nominosatoyama.com/?cid=37786>



(上)百寿茶を手にする村中さん (下)11種類の野草が入ったお茶は野趣あふれる香り。血行が良くなるといわれている野草も含まれている

認定登録:平成27年3月



「すげえ人」に講演・公演・指導などを依頼したい時は、
能美市市民協働まちづくりセンター(のみにこ)へご連絡ください。
TEL(0761)46-5746 メールアドレス:nomi-kyodo@topaz.ocn.ne.jp
※講演、公演、指導などの費用は「すげえ人」と直接ご相談ください。